

平成25年度 生き物調査マニュアル

豊田市の 生き物を 調査しよう!!



募集

生き物にくわしい先生と一緒に
川辺を調査、観察しよう。

市民調査会

8月4日(日) / 8月10日(土)

(くわしくは2ページを見てください)

ハイブリッド・シティ
環境モデル都市
とよた
《豊田市》

もくじ

調査のあらまし	3
調査の内容	
調査対象の生き物	
調査の仕方	
調査の結果について	
持ち物・服そう	
注意!／あぶない生き物	
調査の地域	8
見つけた生き物の写真をとろう!!	
ナラ枯れに注目!	10
調査対象の生き物	11
調査シート	35
(調査シートの書き方／34ページ)	

生き物にくわしい先生と一緒に
川辺を調査、観察しよう。

市民調査会

場 所／保見交流館
保見町四反田121-1 〈TEL〉48-3403
日 時／8月4日(日) AM9:30～
参加費／100円(保険料として)

場 所／足助交流館
足助町蔵ノ前16 〈TEL〉62-1251
日 時／8月10日(土) AM9:30～
参加費／100円(保険料として)

※服装は長ズボン、帽子、長靴(ある方のみ)
※飲み物もご用意ください。

申込み方法

希望調査会の日付(4日か10日)と参加人数、
氏名、住所、年齢、電話番号を明記のうえ、
豊田市環境政策課まで「郵送、FAX、E-mail」
のいずれかでお申し込みください。
※申込み受付は7月25日(木)まで

(申込み問合せ) 豊田市 環境政策課

〒471-8501 愛知県豊田市西町3-60
TEL 0565-34-6650 FAX 0565-34-6759
E-mail : kansei@city.toyota.aichi.jp

調査の流れ

(スケジュール)

1. 調査の準備

◎調査に必要な物を
用意してください。(5ページ参照)

◎生き物について
予習してください。

2. 調査の実施

【調査期間】

8月1日(木)～31日(土)

調査期間中に、
調査をする日を決めてください。

3. 調査の報告

【報告期限】

9月13日(金)まで 《必着》

※期限までに調査シート(P35)を
郵送してください。

4. 調査の結果

調査結果は12月ころ、
市ホームページで公開します。
※結果は、豊田市の自然を守っていくための
資料づくりに役立ちます。

5. 交流会

12月7日(土) 午後1時30分～
豊田市自然観察の
森ネイチャーセンター

調査の結果を聞き、みんなで感想などを
話し合います。

調査の あらまし

豊田市では平成20年度から、市内の生き物
じゅうきょう かくにんの生息状況を確認するため、身近な生き物の調査を行っています。今年度で6回目の調査です。

市内の自然を守っていくための資料づくりや市民のみなさんに自然と楽しくふれあい、親しんでいただこうことを目的としています。

調査の内容

自宅の近くでトンボ、バッタ、タヌキなどの調査対象の生き物がいるかいないかを調べます。調査対象の生き物がいる場所や
とくちょう特徴は11~33ページに書いてあります。

調査対象の生き物

詳しくは11ページ→

ざいらいしゅ
在来種(26種)
昔から日本にいる生き物

きしょうしゅ
希少種(9種)

在来種の中で数が少なく、めずらしい生き物

※希少種をつかまえたり、住んでる場所を荒らしたりしないでください。

がいらいしゅ
外来種(13種)
外国から来た生き物

とくていがいらいせいぶつ
特定外来生物(9種)

特に在来種の数を減らしてしまった生き物。

※外来種は在来種を食べてしまったり、住んでる場所を奪ったりして、数を減らしてしまいます。**外来種を持ち帰ったり、違う場所に放したりすることは絶対やめてください。**

調査のあらまし

調査の仕方

1. 調査期間は8月1日(木)～31日(土)です。

この間で、調査する日・時間を自由に決めます。カブトムシなどは朝や夕方の方が見つけやすいので、自分がさがしたい調査対象生き物の活動時間を調べておきます。

2. 調査場所を決め、 調査対象の生き物 39種類(11～33ページ) の中からさがします。



姿が見えなくても、
鳴き声だけでどんな生き物か分かれ
ば、調査シートに記入してください。

- 石のうらや草のかけもよく見てみます。
- セミなど、鳴き声だけで種類が分かる生き物もいます。

3. 生き物を見つけたら、 調査シート(35ページ)に記入します。

- 見つけた数を記入します。
 - 「タヌキが道をよこぎった」など生き物の様子や気づいたことも記入します。
 - おもしろい生き物やめずらしい生き物は写真もとっておきます。
- ※調査シートは1回の調査につき、1枚です。2回以上調査したい方は、
調査シートを送付しますので、環境政策課までご連絡ください。

調査が終わったら、報告してください。

- 調査シート(35～36ページ)は表とうらがあります。
記入もれがないか見直します。

報告は9月13日(金)までに
お願いします。

- 調査シートを環境政策課まで送ります。

※調査シートはハガキになっていますので、キリトリ線に
そって切ってください。

- 調査シートは返却できませんので、
必要な方は結果をひかえておいてください。

※エコファミリーの方は、とよたエコポイントを20ポイント発行
します。エコファミリーカード裏面の番号をご記入ください。

《問合せ先》

豊田市環境部
環境政策課 環境学習担当

〒471-8501
愛知県豊田市西町3-60 環境センター1F

TEL:0565-34-6650
FAX:0565-34-6759
E-mail : kansei@city.toyota.aichi.jp

持ち物・服そう

市で配る物

■調査マニュアル

自分で用意する物

- 服そう／ぼうし、長そで、長ズボン
- ないと困る物／筆記用具、好奇心
- あると便利な物／定規、デジタルカメラ、リュックサック、
水とう、タオル、虫よけ、虫めがね、傘、双眼鏡、下敷きなど

ぼうし

リュックサックなど

服そう

長そで

水とう

長ズボン



迷ったときは…

□生き物の種類の判定は、分かるものだけで構いません。

□「どういう生き物なのか知りたい」、「調査マニュアルにのっていない虫の名前が分からぬ」などというときは、図鑑で調べたり、自然にくわしい人に聞いてみましょう。

調査のあらまし

調査の結果について

調査した生き物には「水がきれいなところにすむ」などの特徴があります。^{とくちょう}自分の調査結果を見て、調査した場所の環境について考えてみましょう。^{かんきょう}

豊田市自然観察の森にも、たくさんのおもしろい生き物がいます。

豊田市自然観察の森

生き物にくわしい
レンジャーがいます!!

〒471-0014

愛知県豊田市東山町4-1206-1

<TEL>0565-88-1310

<FAX>0565-88-1311

<http://www.toyota-kansatsu.com/>

〈定休日〉

毎週月曜日(祝日、ふりかえ休日は開館)

〈利用時間〉

午前9時～午後5時半(4～9月)

午前9時～午後4時半(10～3月)



！注意

- 小さな子どもは、大人と一緒に出かけましょう。
- あぶない場所（流れの速い川や深い水路や池など）やあぶない生き物に近寄らないでください。
- 他人の家の庭や田んぼの中には勝手に入らないでください。
- 調査時のケガや事故については、市は責任を負いかねます。
十分に気をつけてください。
- メダカとカダヤシのように、他の生き物とまちがえやすい種類もいますので、注意してください。
- 外来生物は持ち帰ったりせず、その場で観察してください。

あぶない生き物



丘や山にすむスズメバチの仲間は、気が強くおそってくれことがあります。スズメバチを見かけても近寄らないでください。

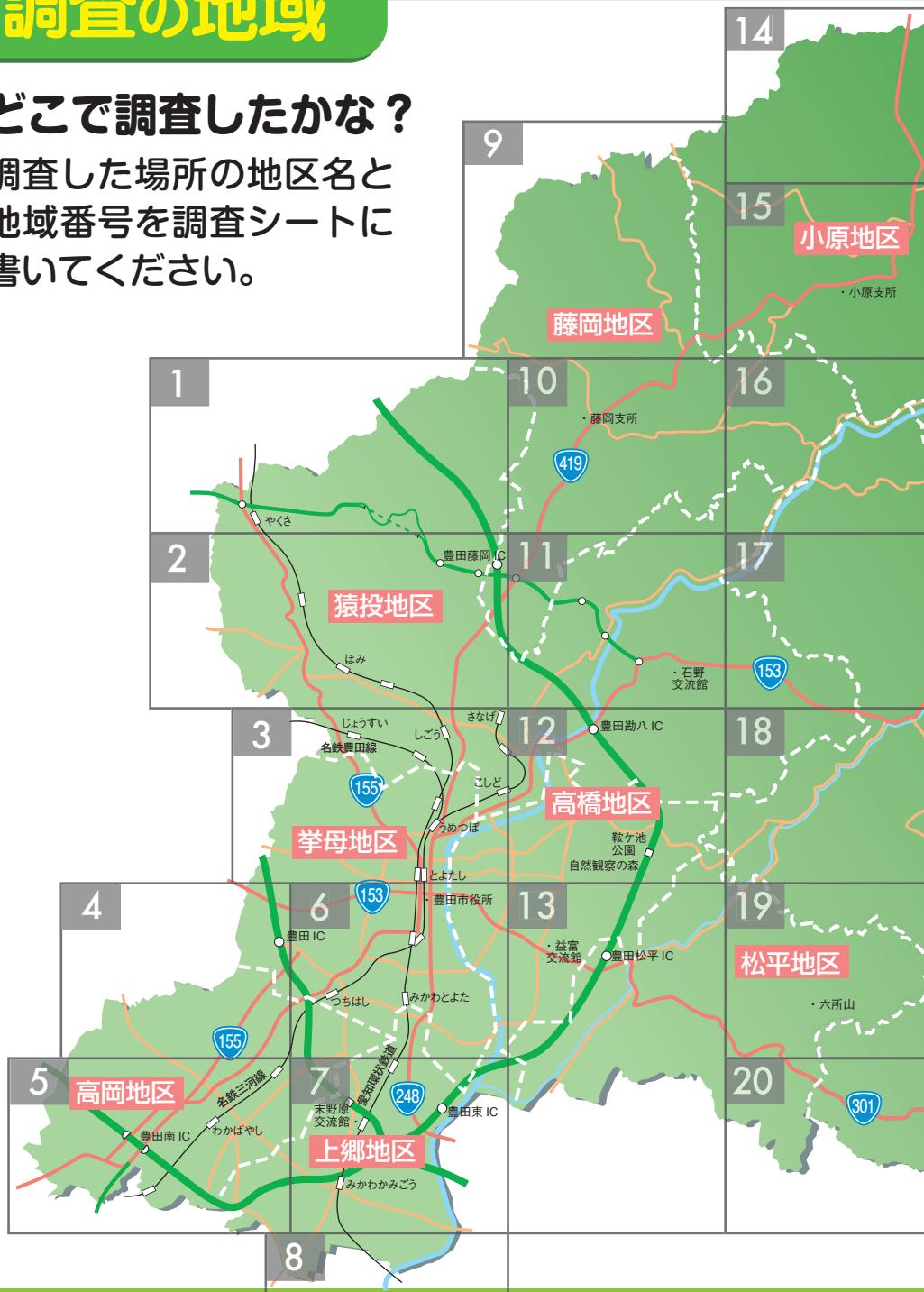


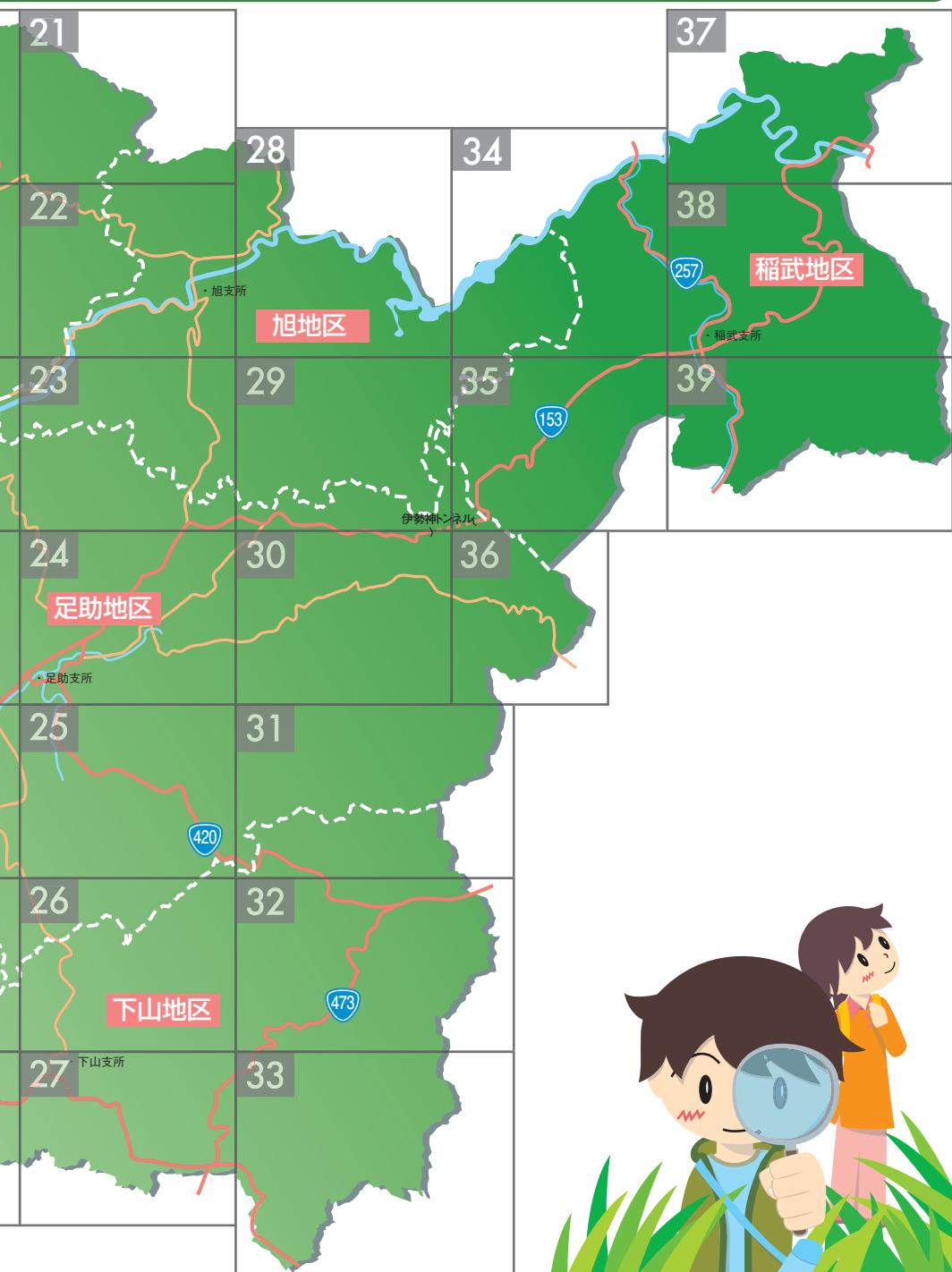
草むらには毒を持つマムシがいることがあります。草むらに入る前には傘などで草をはらって、マムシがないことを確認してください。

調査の地域

どこで調査したかな？

調査した場所の地区名と
地域番号を調査シートに
書いてください。





見つけた生き物の写真をとろう!!

めずらしい生き物や、おもしろい生き物は写真をとってみましょう。

写真は調査の記念や、生き物の種類を判定する手がかりにもなります。

写真をとったら、**電子メールで環境政策課まで**送ってください。交流会の資料や次回の調査マニュアルなどに使用します。たくさんの生き物の写真をお待ちしています。



E-mail : kansei@city.toyota.aichi.jp

かんきょうせいさくか

ナラ枯れに注目!

夏の時期、緑色の森の一部が茶色になっていたら、ナラ枯れかもしれません。

「ナラ枯れ」とは、ナラやカシなどのドングリの樹木が集団で枯れる現象です。原因は、体長約4.5mmの昆虫「カシノナガキクイムシ」が樹木内に菌類を持ち込むことで枯れてしまうことが分かっています。市内でも発見されていますので、調査の途中で見つけたら、調査シートのその他の欄に記録してみてください。



葉が茶色くなり、枯れ始めている様子。
「カシノナガキクイムシ」(猿投山麓)

調査対象の 生き物

在来種
(26種)

外来種
(13種)

植物	12 ページ
昆虫	15 ページ
魚類、無せきつい動物	19 ページ
は虫類、両生類	23 ページ
鳥類	27 ページ
ほ乳類	31 ページ

植物 調査対象の生き物

1

オミナエシ



生えている場所

野山の草はらや土手

草丈(くさたけ)

60~100cm

特徴(とくちょう)

多数の黄色の小さな花がさく。

2

カワラナデシコ



生えている場所

野山の草はらや河原

草丈(くさたけ)

30~80cm

特徴(とくちょう)

花びらに細かいきれこみがたくさん入った、桃色の花がさく。

3

キキヨウ

希少種



生えている場所

野山の草はら

草丈(くさたけ)

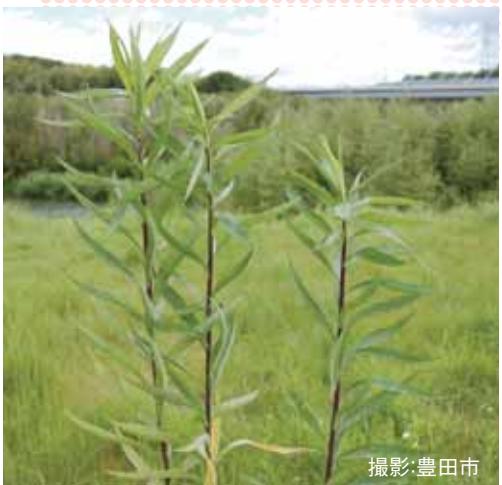
40~120cm

特徴(とくちょう)

星型の紫色の花がさく。

4

セイタカアワダチソウ



撮影・豊田市

生えている場所

河原、空き地

草丈(くさたけ)

100~250cm

特徴(とくちょう)

茎や葉をさわるとざらつき、秋には多数の黄色い花がさく。

花がさいた様子→



5

ホティアオイ



生えている場所

ぬま
池、沼

草丈(くさたけ)

水面からの高さは12~15cm

特徴(とくちょう)

青紫色の花がさく。

6

ボタシウキクサ



特定外来生物

生えている場所

ぬま
池、沼

草丈(くさたけ)

水面からの高さは5~20cm

特徴(とくちょう)

サンーレタスによく似ている。

7

オオキシケイギク

特定外来生物



生えている場所

かわら　あ　ち　みちばた
河原、空き地、道端

草丈(くさたけ)

30~70cm

特徴(とくちょう)

5~7月に黄色の花がさく

昆虫 調査対象の生き物

1 トンボ

ハッショウトンボ



オス



メス
撮影：光岡金光さん

いる場所

草丈が低い湿地の草の上

体長

約2cmで日本最小

特徴(とくちょう)

オスは赤色、メスは黄、茶、
黒色の混合色。

シオカラトンボ



オス



メス

いる場所

池、湿地、水田の水面や草の上

体長

約5~5.5cm

特徴(とくちょう)

オスは水色、メスは茶色。

コシアキトンボ



いる場所

うすぐらい池や沼の水面

体長

約4~5cm

特徴(とくちょう)

黒色で腹の上だけが白～黄色。

チョウトンボ



いる場所

草丈が高い池や沼の水辺

体長

約3.5cm

特徴(とくちょう)

むらさきいろ
紫色のハネで、蝶のように
ヒラヒラと飛び。

オニヤンマ



いる場所

道や川の上

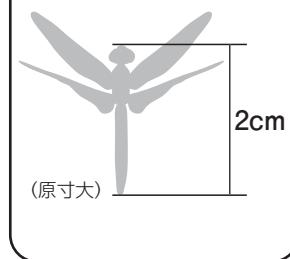
体長

8.5~11cmで日本最大

特徴(とくちょう)

エメラルドグリーンの眼と
黄色と黒色のしまもよう。

こんなに小さい!!
ハッショウトンボ



昆虫 調査対象の生き物

2 タイコウチ



いる場所

池や沼(水底の泥や水草の間)

体長

細長い管をのぞいた体の大きさは
3~4cm

特徴(とくちょう)

かれは
くすんだ枯葉のよう^なな色をし、
平たい体で、細長い呼吸管がある。

3 ショウリヨウバッタ



いる場所

明るい草はら

体長

体長4~8cm

特徴(とくちょう)

じょつかく
触角は短く、頭がとがっている。
オスは飛ぶときに「キチキチ」と音
を出すので、キチキチバッタとも
よばれる。

4 ゼミ



ニイニイゼミ



いる場所

平地や丘の林の、サクラなどの幹

体長

ハネをのぞいた体の長さは2~2.4cm

特徴(とくちょう)

ハネは透明と茶色のまだらもよう。朝と夕方に「チー」と連続して鳴く。

クマゼミ



いる場所

平地の林の、センダンなどの幹

体長

ハネをのぞいた体の長さは4~4.8cm

特徴(とくちょう)

背中はつやのある黒色で、腹に白いもようがある。朝に「シャオシャオ」と鳴く。

ミンミンゼミ



いる場所

山地の林の、サクラなどの幹

体長

ハネをのぞいた体の長さは3~3.6cm

特徴(とくちょう)

こい緑色の体に黒いもようがある。ハネは長くて透明。午前中に「ミーンミーン」と鳴く。

5 カブトムシ



いる場所

夜や朝方に、林でクヌギなどの樹液を吸っている
じゅえき

体長

角をのぞいた体長は3~5cm

特徴(とくちょう)

オスはカブトのような長い角がある。



魚類、無せきつい動物 調査対象の生き物

1

サワガニ 無せきつい動物



市民撮影：竹内雅臣さん

いる場所

きれいな川

体長

3~5cm

特徴(とくちょう)

石の下にひそんでいることが多い。

2

ドジョウ 魚類 希少種



いる場所

水田や流れのゆるい小川の泥底

体長

11~15cm

特徴(とくちょう)

10本のやや長い口ひげがある。
体は茶色で細長い。

魚類、無せきつい動物 調査対象の生き物

3

メダカ

魚類

希少種

注意!!／外来生物のカダヤシとよく似ています。



いる場所

流れのゆるやかな川

体長

2~4cm

特徴(とくちょう)

体はくすんだ黄色で、上から見ると頭の幅が広く細長い三角形のように見える。

4

カダヤシ

魚類

特定外来生物

注意!!／希少種のメダカとよく似ています。



いる場所

流れのゆるやかな川

体長

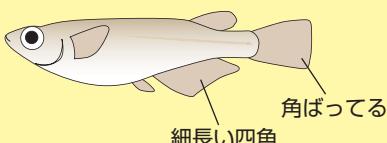
3~5cm

特徴(とくちょう)

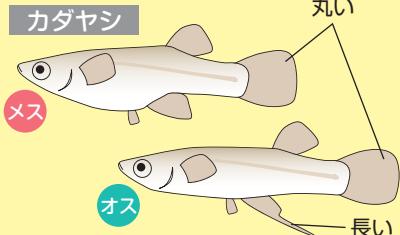
体はくすんだ黄色。

「メダカ」と「カダヤシ」の見分け方

メダカ



カダヤシ



5

カワヒバリガイ

無せきつい動物

特定外来生物



いる場所

水路の暗い部分

体長

2~3cm

特徴(とくちょう)

黒い二枚貝。
にまいがい

6

アメリカカザリガニ

無せきつい動物



いる場所

ぬま
池、沼、川、水田

体長

約10cm

特徴(とくちょう)

体は赤く、大きなはさみを持つ。

7 ブラックバス

魚類

特定外来生物



いる場所

池、沼、川

体長

30~70cm

特徴(とくちょう)

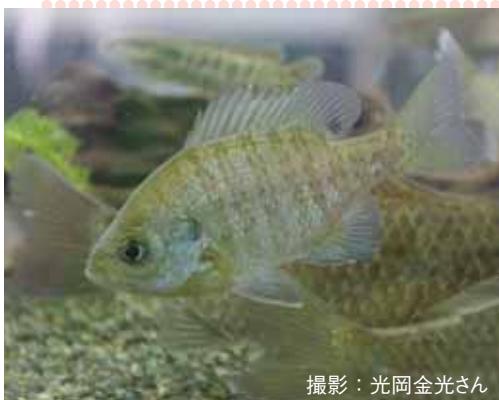
杭など障がい物の回りにいることが多い。

※写真はオオクチバス

8 ブルーギル

魚類

特定外来生物



いる場所

池、沼、川

体長

約25cm

特徴(とくちょう)

えらの上に青い斑点がある。

撮影：光岡金光さん

は虫類、両生類 調査対象の生き物

1 カメ は虫類

イシガメ

希少種



いる場所 山ぎわの川や池

体長 甲らの大きさ 13~18cm

特徴(とくちょう) 背中は茶色、腹は黒色。
甲らの後ろのフチはギザギザ。

クサガメ



いる場所 平地の川や池

体長 甲らの大きさ 17~25cm

特徴(とくちょう) 体の色は黒~黒茶色。
甲らの真ん中と両側にもりあがった3本の筋がある。

2 ミシシッピアカミミガメ は虫類



いる場所

ゆるやかな流れの川、池

体長

甲らの大きさは 20~30cm

特徴(とくちょう)

せ中にもり上がった一本の線がある。
また目の後ろに赤い筋がある。

《別名》ミドリガメ

は虫類、両生類 調査対象の生き物

3

ヘビ

は虫類

アオダイショウ



いる場所 平地、山地、人家のまわり

体長 110~192cm

特徴(とくちょう) 体はくすんだオリーブ色で
ぼんやりとした太い筋がある。

シマヘビ



いる場所 明るい草はら

体長 80~200cm

特徴(とくちょう) 体は灰色に黒のしまもよう
か、黒色。
はいいろ

4

イモリ

両生類

希少種



いる場所

水田、池など流れのない水の中

体長

全体の大きさ7~14cm

特徴(とくちょう)

せなか 背中が黒く、はら 腹が赤い。

5

アマガエル 両生類



いる場所

水田、湿地周辺の草丈が低い草や木の上

体長

2~4cm

特徴(とくちょう)

体は黄緑や灰色。はいいろ目の後ろに黒い線がある。オスは「クワッ、クワッ」と大きな声でなく。

6

トノサマガエル 両生類

希少種



いる場所

水田、湿地の草かけやしげみ

体長

5.5~9cm

特徴(とくちょう)

オスは茶褐色か緑色。ちゃかついろメスは背中せなかの中央に白っぽい線があり、周りに黒いもようがある。

は虫類、両生類

7

ウシガエル 両生類

特定外来生物



いる場所

草のしげった水辺

体長

11~18cm

特徴(とくちょう)

オスは「ウォーウォー」と太い声で鳴く。オタマジャクシは全長15cmにもなる。



鳥類 調査対象の生き物

1 夕効

オオタカ



希少種

いる場所

平地や低い山の林

体長

つばさ
翼を広げた長さは106~131cm

特徴(とくちょう)

撮影：福井強志さん

お尾に4本の帯がある。

サシバ



希少種

いる場所

おか
丘や低い山の林

体長

つばさ
翼を広げた長さは103~115cm

特徴(とくちょう)

撮影：高木慎介さん

「ピックイー」と鳴く。

トビ



いる場所

平地や低い山の林

体長

つばさ
翼を広げた長さは129~160cm

特徴(とくちょう)

「ピーヒヨロロー」と鳴く。

鳥類 調査対象の生き物

2 カワウ



いる場所

川や沼、ダム湖、池

体長

80~90cm

特徴(とくちょう)

体が黒く、顔の白い部分に丸みがある。

3 サギ

アオサギ



コサギ



いる場所

川や池、沼、水田

いる場所

川、池、沼、湿地、水田

体長

90~98cm

体長

約61cm

特徴(とくちょう) 体は灰色で、目のうしろからかざり羽にかけて黒い筋がある。

特徴(とくちょう) 体は真っ白で、くちばしと足は黒い。足の指は黄色。

4 コゲラ



いる場所

低い山、平地の林、木が多い市街地の公園や寺社の木の上

体長

約15cm

特徴(とくちょう)

背中は灰色と白のまだらもよう。
「ギィーギィー」とにごった声でなく。

5 カラス



ハシブトガラス



いる場所

市街地、林

体長

約56cm



特徴(とくちょう)

ハシボンガラスに比べクチバシが太く、額がもり上がりっている。「カーカー」とすんだ声でなく。

ハシボンガラス



いる場所

畑、林、河原

体長

約50cm



特徴(とくちょう)

ハシブトガラスより小さく、クチバシが細い。「ガーガー」とにごった声でなく。

6

ツバメの仲間

ツバメ



いる場所

市街地、水田、川の上

体長

約17cm

特徴(とくちょう)

のどが赤く、腹は白い。
はら



イワツバメ



いる場所

市街地、平地、山

体長

約13cm

特徴(とくちょう)

のど、胸、腹、腰が白い。
むね はら こし



コシアカツバメ

希少種



いる場所

市街地、水田

体長

約19cm

特徴(とくちょう)

腰と顔の横が赤さび色。
こし



1

三ホシガモシカ

希少種



撮影：高木慎介さん

いる場所

林の中の切り株の上や高いところで休んでいることが多い

体長

70~85cm

特徴(とくちょう)

体は黒っぽいこげ茶色で、角がある。

2

コウモリ



いる場所

市街地、公園、池、林にすみ、夕方に開けた場所を飛び回る

体長

約5cm

※写真はコキクガシラコウモリ

ほ乳類 調査対象の生き物

3 キツネ



いる場所

林、草はら

体長

頭から胴体まで どうたい 60~80cm

特徴(とくちょう)

朝か夕方に活動する。

4 夕亥守



いる場所

林、里山、水辺

体長

頭から胴体まで どうたい 50~60cm

特徴(とくちょう)

すんぐりと丸く、足が短い。太く短い尾を持ち、目の周りが黒い。夜行性。

5 アライグマ

特定外来生物



いる場所

水辺、市街地、畠

体長

41~60cm(頭から胴体まで)

特徴(とくちょう)

尾に5~10本の黒い輪があり、目の周りが黒い。夜行性。

6 ヌートリア

特定外来生物



いる場所

川や沼の水辺

体長

最大58cm(頭から胴体まで)

特徴(とくちょう)

鼻の先が白い。耳は円形で小さく、後ろ足に水かきがある。夜行性。

撮影:豊田市

調査シートの書き方

1

名前、住所、年齢、電話番号を書いてください。

郵便はがき

料金受取人払郵便
農田局 承認
2052

差出有効期間
平成25年10月
15日まで

豊田市西町3丁目60番地
豊田市役所環境政策課 行

4718790
010

名前	年齢		才
〒 豊田市	電話番号		0565-
いつしょに 調査した人数		(地区名) *P8~9参照	
調査日時 <input type="checkbox"/> 午前 <input type="checkbox"/> 午後	月 日	調査場所	地区
<small>*エコファミリーの方は、とよたエコポイントを20ポイント発行します。エコファミリーカード裏面の番号をご記入ください。</small>			
<small>26-</small>			

いつしょに調査した人で、調査マニュアルを持っていない人数を書いてください。

調査した日にちと時間、
調査場所(地区名と地域番号)
を書いてください。

*8~9ページの地図から調査地区名
と地域番号を書いてください。

*エコファミリーの方は、とよたエコポイントを20ポイント発行します。エコファミリーカード裏面の番号をご記入ください。

2

見つけた生き物の数を
書いてください。

○生き物の姿が見えなくても、
鳴き声だけでどんな生き物か
分かれば記入してください。

○種類が分かれれば種類のところ
に書いてください。

調査シート		昆虫	数
見つけた生き物の数を記入してね。		1 トンボ	種類が分かれれば下に記入↓
		2 ハッショウトンボ	
		3 シオカラトンボ	
		4 コシアキトンボ	
		5 チョウトンボ	
		6 オニヤンマ	
		7 カブトムシ	
は虫類、両生類		数	3 イモリ
1 オホアオイ		4 カエル	種類が分かれれば下に記入↓
2 ボタンウキクサ	春	5 イシガメ	
3 オオキンケイギク	春	6 クサガメ	
魚類、無せきつい動物		数	7 ミジッピアカミガメ
1 サワガニ		8 ヘビ	種類が分かれれば下に記入↓
2 ドジョウ	春	9 アオダイショウ	
3 メダカ	春	10 シマヘビ	
鳥類		数	11 カゲラ
1 タカ	種類が分かれれば下に記入↓	12 カラス	種類が分かれれば下に記入↓
2 オオタカ	春	13 ハシブトガラス	
3 サシバ	春	14 ハシボンガラス	
4 トビ		15 ツバメ	種類が分かれれば下に記入↓
ほ乳類		数	16 イワシバメ
1 カワウ		17 アオサギ	種類が分かれれば下に記入↓
2 サギ	種類が分かれれば下に記入↓	18 コシアカツバメ	
3 アオサギ	春	19 コサギ	
4 タヌキ		20	
5 アライグマ	春		
6 ヌートリア	春		

※その他、生き物のようすなど、気づいたことを書いてください。

3

ポストへ

調査結果を記入し、切り取って ポストへ投かんしてください。

9月13日(金)必着

※はがきになっています(切手不要)

キリトリ

調査シート		昆虫	数	2	3	4	5	6
植物	数			タイコウチ	ショウリョウバッタ	セミ	ニイニイゼニ	クマゼミ
1 オミナエシ		トンボ	種類が分かれれば 下に記入↓		ハッチョウトンボ		オニヤンマ	
2 カワラナデシコ		シオカラトンボ			コシアキトンボ		カブトムシ	
3 キキョウ <small>希</small>		チョウトンボ			イシガメ <small>希</small>		イモリ <small>希</small>	
4 セイタカアワチソウ		オニヤンマ			クサガメ		カエル	種類が分かれれば 下に記入↓
5 ホテイアオイ		は虫類、両生類	種類が分かれれば 下に記入↓	3	アマガエル		アマガエル	
6 ボタンウキクサ <small>特</small>		1 カメ	種類が分かれれば 下に記入↓	4	トノサマガエル <small>希</small>		トノサマガエル <small>希</small>	
7 オオキンケイギク <small>特</small>		イシガメ <small>希</small>			ウシガエル <small>特</small>		ウシガエル <small>特</small>	
魚類、無せきつい動物		2 ヘビ	種類が分かれれば 下に記入↓					
1 サワガニ		3 アオダイショウ						
2 ドジョウ <small>希</small>		4 シマヘビ						
3 メダカ <small>希</small>								
4 カダヤシ <small>特</small>		鳥類	数	4	コゲラ			
5 カワヒバリガイ <small>特</small>		1 タカ	種類が分かれれば 下に記入↓	5	カラス	種類が分かれれば 下に記入↓		
6 アメリカザリガニ		オオタカ <small>希</small>			ハシブトガラス			
7 ブラックバス <small>特</small>		サシバ <small>希</small>			ハシボソガラス			
8 ブルーギル <small>特</small>		トビ		6	ツバメ	種類が分かれれば 下に記入↓		
ほ乳類		2 カワウ			ツバメ			
1 ニホンカモシカ <small>希</small>		3 サギ	種類が分かれれば 下に記入↓		イワツバメ			
2 コウモリ		アオサギ			コシアカツバメ <small>希</small>			
3 キツネ		コサギ						
4 タヌキ				※その他、生き物のようすなど、気づいたことを書いてください。				
5 アライグマ <small>特</small>								
6 ヌートリア <small>特</small>								

ヤニ
に

調査結果を記入し、切り取って ポストへ投かんしてください。

9月13日(金)必着

※はがきになっています(切手不要)

キリトリ

郵便はがき

4 7 1 8 7 9 0
0 1 0

料金受取人払郵便

豊田局

承認

2052

差出有効期間
平成25年10月
15日まで

豊田市西町3丁目60番地
豊田市役所環境政策課 行

せこてこ



名前				年齢			
住所	〒 一 豊田市			電話番号	0565-		
				いっしょに 調査した人数	人		
調査 日時	月	日	調査 場所	<地区名> *P8~9参照		<地域番号> *P8~9参照	
	<input type="checkbox"/> 午前	時	分	ごろ	26-	-	-

※この冊子は一部を除き再生紙を
使用しています。